BANGSTAR
1
原作 コースケ
漫画 鵜飼修平
EP_MARCUS

1

ギャングスタ：カースド エピソード_マルコ・アトリアーノ

原作 コースケ
漫画 鴨 修平

CONTENTS

#00 3

#01 17

#02 75

#03 127

#00 Bastard

こないだは災難だったなアトリアーノ

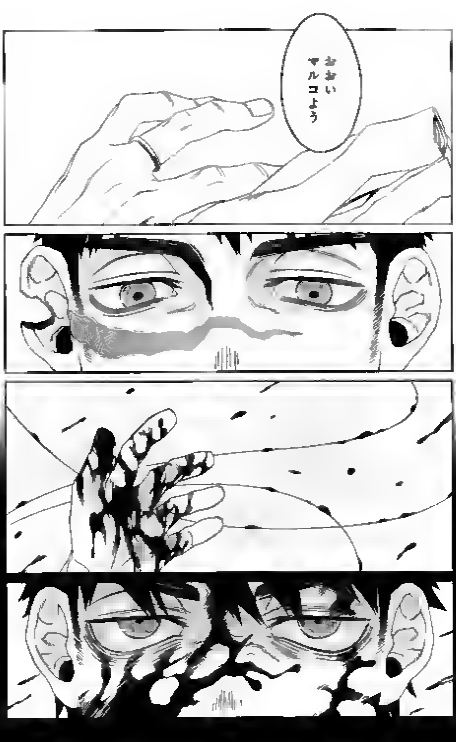
どう？　軍下君の怪我の具合

お陰様でもう復帰してますよ

ようマルコお嬢の例の件で話があってよ

ところでブラウンさんと居たあのかわい子ちゃん誰だ？

復刊屋さんちの新入りかあ？


おおい
マルコよう

#00

清佩香のエルガトルム侵攻から3日…経ったうも未だ各所で混乱が続…そおり
反貴官組織による も横行
悪魔が発生
人災が発生
悪魔と思られる過体が——
最初では考える所で
「第一撃・敵」を名乗っており…
大父は異界の非常…最悪を
と清佩香の証言に…と清佩香は…人…ら5人

貧富種は
老々健常者
人間の骨頂
踏むべき敵だ
踏むべき力を
我欲に任せ振り翳し
けだものの様に
弱者を喰い千切り
奪い去る
行く気に届たなら踏ませ
踏れていたなら踏せ
邪魔をするなら
優先者も踏せ
棲処は燃やせ
遺体は晒せ

駆逐しろ
駆逐しろ！
はははは
ほほほほ
見ろよスパス美だ
美の山だ

どのみち
この流れは
止められん
最初から無かった
それだけのことだ
元らに選択肢など
どうして
生きてたら
いけないの？
何で……？
後悔
何も悪いこと
してないのに

貧わらせません
連中は何も
わかっちゃいない
後悔させてやりましょう
知らしめてやりましょう
貧困層も傷害者も
首を刎ねたくらいでは
到底殺せたいのだと

スパス
私達は正しい
私達が正すの
襲われては駄目
悪い悪い怪物
怪物は襲さなきゃ
襲さなきゃ…

憤めしい…誰でもいい
誰かを憤まなきゃ
気が狂う
お前には一生
わからないだろうさ
——マルコ
今日からてめェのあだ名は
マルコ・ドリアーノだ
俺が贔々にくれてやる
逃げようなんざ思うな
全部引っくるめて
お前さんなんだろうが

アンタは
ここでずっと
死ぬことも
出来ないで
後悔しながら
生きればいい
これは
そういう呪い

#00 END

#01
行きましょう
エルガストルムへ
――陽が昇った
黄昏種の
駆除を始めるわ

#01

何だ？
あそこ
煙が
裏通りの
方から
やだ火事
？
ハア
ハア
ハアッ
行け行け
止まるな！
早く
逃げ……

ドン
ドン
ドン

うわあああっ
ヒッ……!!
助け!

何か
喋ったか？
異質情報
はははは

ガタン
ガタン
ガタン

ゴオオオ
畜生！
よくも俺の連れを

オオオオ
アッ
ギャアアア
ハッ

ゴオオ…
くっ…
来るな！
それ以上近寄ったら殺す！
コツ…

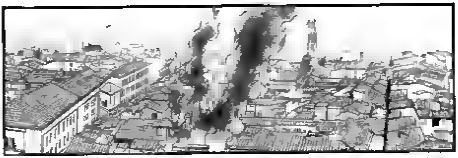
チキ…
ハッ
ハッ
ハッ

ヒュ
ヒイッ…
逃がチョロチョロ逃げやがって
そっちに行ったぞ
スパス！

ああ
うう…

ドラッ
待ってくれ！
何で貴様がこんな
こっ
殺さないでくれ
頼む！
やめてく
うるさいぞ
――寝てろ

吉敷は
第一捜査課が
責任をとってやる



火がこっちまで来てる
早く離れろヤバイぞ
キャア
人が倒れて
誰か！救急呼んでよ！
え…アイツ何持って
きゃあああっ
——黄昏通は
CJ5

我々普通の人間にはない異常な身体能力を有し生まれる
奴らはその力を以て我々をいとも簡単に捻り潰し命を奪う
異常種を人と思うな
人類にとって忌まわしい敵
人の形をした化け物だ

いつ
牙を剥くか知れん
そのけだものが
我々のすぐ隣で
のうのうと
生きている
もはや
看過出来ない
殺せ
タグ付きならば
女子供も
構わず殺せ

奴らを狩れ
残らず狩れ
第二駆逐隊に
訴えよう
貴官の権限共の
採決を！
駆逐しろ！
駆逐しろ！

ダン
ヒュン
ははははは
てめえら
普通街より
頑丈なんだろ
頑張っても
動いてみろよ
ガッゴッ
ゴラャッ
ゴッ
ガン
ストライカー
その辺で
いいだろ

ああ？
んだよスパス
まさか貧乏神が
かわいそうとで
それ
もう死んでる
捨てろ
遊んでる暇は
無いんだ
遊んでるだァ？
虐中の
言い付け通りに
殺ってんだろ！
裏共を
くちゃぐちゃに
する任務だろ
違う！
この任務は
もっと大事な
ケンカするより
私と遊んでよぉ
ストライカー
ペレッタ
ほら見て？

ミユミが
食い出してくれる
おかげで
逆び道具は
たくさんあるもの♥
ハハ
そうだな
糞共の臭いで
吐きそうだぜ
どうかした？
スパス

マーベリック
ストライカーは
ベレッタに
任せましょう
あの子
彼女には
要らんだから
—あいつら
この任務の大切さを
わかってない
心配しらないわ
あの子運
腕は確かだもの
別に心配なんて
してない
スッ
わ
ちょっと
マーベリック？
ぐしぐし
マリー

もちろん
あなたも優秀よ
スパス
期待通りに
動いてもらわないと
困るわよ？
飼りにしてるわ
その路地の先に
賞金首が1人
逃げ込んだわ
追って頂ける？
わかった

全くもう少し
仲良くしてくれから
いいんだけど
ズ…
ズズ…
ああ
いい所へ来たわ
アアアアアア
片付けて頂戴

その場所
気持ちが悪い

今朝からの
8箇所同時
火災は収まらず
規模は大きく
なっています
真昼間ばかりが
狙われている様で
放火常習犯による
連続の線が
濃いですが
犯人の情報は
4人から5人の
集団ということしか
今は
――そうか
こちらに火の動が
かからないとも
限らん
万全の体制を
敷っておけ
情報の収集も
続けろ
はい

やはり
黄昏補狩りか
しかし
たった個人で襲撃を？
眼情報では――
ただの"黄昏種"派のオイタにしては
手慣れ過ぎるな
少人数の仕業となれば
"普常者"とは考えにくい
――が
例えば"黄昏種"と渡り合える
"普常者"
狩猟者なら
あるいは
――迷うぜ
また眠り返すか

この街は
絶えず血塗れだ
今も昔もな
ゲッ
ドゴ
あ？
ベレッタの奴
どこ行った？

まあいいや
こっちの方が
賞金額の高いが
チキッ
強
うぉ
危ねえ
なッー

ち？
ズル
ボコ
ドーン

ヴ！
ちょうど
飽きてきたとこ
だった
8番街の魔兵は
すぐ壊れやがって
!!
てめえらは
長く持ってくれよ
なあ!?

ゴゴゴ
ズ
ガン
スッ…

ガラガラガラ
あ…
いいや
お願い
助けて
ガッ
ガラガラ
ガラガラ

ー コイツ
タグが無い
食いもしない
健常者か

ガン
ガン
ガン

コイツ
そいつらだけは
頼む・・っ
健常者のくせに
貴危種を
庇うのか？
健常者
どうして
貴危種を守る
貴危種は
お前の何だ！
俺の家族だ！

家族を
守って
何が悪い！

え？

呪術師か
能力者の家族？

そんなの嘘だ
だって
そう教えられた

貴谷禎は怪物で
健常者は皆
貴谷禎を憎んでて

貴谷禎は
人類の敵で……

そう
教えられて
か？

きゃあああああ
ヒュッ
スパス
キン

大丈夫？
マリー
ごめ
ああ
あ
心配事でも？
え
ドキ
異常者に攻撃を許すなんてあなたらしくないわ
スパス
任務のことだけ考えなさい

心配なんて
いらないのよ
私達は
正しいことを
してるんだから
いや
いや違う
パパァ

ああ
そうだ…
これで
いいんだ

いたいた
マーベリック
ベレッタ
私
ストライカーと
はぐれちゃったため
コツ
アラ
ダメしゃない
かんりはちゃんと
して貰わなきゃ
ワ
まあ
彼なら心配
いらないわね
それに巨乳つ行動は
どんとやって
構わないわ
ドドドド

もっと異端者を殺して 晒して
この街の意識を私達に集めるのよ
そうすれば
顔を見てあの人達も仕掛けるでしょう
!

パン
パン
！
貴様ら
素人ではないな

きゃあ
ミニミすごぃ！
かっこ良かったぁ
あの格好
傭兵協会の連中
かしら
何でもいいわ
駆除を
続けましょう
行くわよ
スパスッ

ああ
終わった
貴行君はバカモノだ

だから俺達が
殺しあうんだ

何も
間違ってなんか
いない

俺達は…
正しい

#02
襲撃場所へと向かった斥候は未だ帰還せず連絡もなし
おそらく狩猟者と交戦中
先に指名した者らは至急援護へ
運中の首をサーのもとへ持ってこい

ハッ
ハッ
ズリ…
ハッ
ハッ
未砂……に
サーに
兼せ……

#02

Eastard
ああ
「EASTARD」の
態勢は整ってるぜ
賞金首を見つけたら
容赦してくれ
裏取なら出羽ある
で…そっちの
進捗は？
そうか
ああわかった
俺もすぐ
行くからよ

ルカさん
男の侵入者共
8番街の辺りで
たぶん敵者の連中と
おつまった
上級も
護衛に向かってる

アンタは
四大父の一人だ
絶対に欠けちゃ
ならねえし
何より重傷者だ

そうか
敵さんが
気を引いてる間に
行くぞ
護衛軍を連れ
ガラハッドに
向かえる
はい

貴族街の
護衛隊長
本当にアンタも
行くのか？

そんなアンタを
貴重種の厄介事に
巻き込む訳にゃ
だから何だ
大人しく
デスクワークでも
してろってのかい
良いかガラハッド
貴重種もクソもねェ
お前ェは俺の仲間だ
生憎俺ァ
仲間に
危られた館畔を
見過ごせる程
出来た人間じゃ
ないんでな
坊主
我々もお供を！
よし
二人は俺と来い
そうだ
この人は
こういう性格
だった
タンタン

あとは店に残れ
黄昏機関の保護に努めろ
何があっても死なせるな
はい！
"偽善者"は偽善者なりに
足掻いてやろうじゃねえか

ねえ
マーベリック
ストライカー
撃ち行ってもいい？
ええ
気を付けて
はあい
スバス
そっちは
済んだ？

意外と
聡いんだな
敵合の傭兵も
マーベリック
向こうから
臭いが――
タタッ
行きましょう

！
後ろ!!
ヒュン
ザッ
アッ
ガッ

ドド
ガッ
！
フッ
！重い
スパス！
ズザザッ

あーもー
よけないでよ
狩猟者の頭
真っ二つにして
脳みそ見てやろうと
思ったのにさ
A3級
こいつも
組合の奴らか
――スパス
一組の
食べ頃

けど
所詮 女でガキ
コレなら
俺一人でも
え

ドゴーン
!?
きゃはは！
まずは一匹！
ゴォォォ
チェスター
やるぅ！

ガルガルガルガル
バッ
！
あれが特殊音かぁ？
まだガキじゃねえか
…んん？

やんなっちまうなー
ガキ相手は好きじゃねえんだ

のんきに見物か？

オ
ヒュー
お
ヒュ
ザシャ
良いな
そのナイフ
死んだら俺が
貰ってやるよ

キャハハ
あんたら
目立ち過ぎ！
最場所バレバレだよ
このまま全員
殺っちゃえ！
最初の一匹目
みたいに――
え
わっ
ドテッ
ゲホ
誰が
一匹目だって？

ちょっとチェスター
あいつ死んでないじゃん！
ちゃんと狙ったぁ!?
こいつら
鮫牙の増援はもう少しあとかと思ってたけど
全く次々湧いてくるのね

ミニミ
スパス
あとで
落ち合いましょう
ジャコン
ガリガリガリガリ
ガリガリガリガリ

ブオ

あ♥
見つけた～
ストライカー
ﾗﾗﾗ
んもう
推したんだからぁ
一緒に遊ぶって
言ったじゃなぁい
――ああ
ｷﾗｷﾗ
ｷﾗｷﾗ

そうだったな
悪かった

スン
スゥ…
ガッ
ギィン
じゃあ行くか
皆で遊ぼうぜ

ゴオオオッ

ズドドッ
ズバッ
ぐっ
ガッ
チャッ
ズシャッ
ダッ
チャッ
背後はたぶんナイフだけ
けど
飛び道具が厄魔だ
早く片付けてマリーと合流しないと――

ゴルホル
ン
!!
ガガガガガ
ぐぐぐ

ガガガ
うわっ
ズズズ
くそ
馬鹿力ッ
ア
いや
腕に何か
仕込んでる？

まず1機
落とした！

義手…？
ナグラレ
ゴッ
ドン
ちょっとチャスター
何で手加減してんの？
ブチ
ブチ
ハ
ハ
ハ

さっさと手足潰して
目玉刳り抜いて
サーヘの土産に
持って帰ろうよ

どこ見てんだ
俺はこっちだ
ぜっ！

さっきから
キョロキョロして
どうした

そんなに美味が
珍しいか？
詩集者さんよ

あ!?

待てコラー

うわっ！

え？
チー
こいつまさか
やばい 戻れ 早く！
きゃあああっ！
ガシッ
！

行け！
こんな時にも
お得意か
ガシャ
んな
つれねぇこと
すんなよ
今の相手は
俺だろうが
オ
オ
オ

へぇ
硬そうな
女は
どこ!?

ドン
ツう
ぐ
ドン
ビビビ
スタンガン
ドン

……ッ
しかし
まあ
こんなガキが
銃気者ねぇ
どんな奴に
育てられたんだか
悪いな
ちっとばかし
大人しくしてて
貰うぜ
ゴ

ドゴン
！
え
痛な――
伏せろ！
ヒュッ

な
あんだけ
電気浴びせて
何で
動けんのよ
ったくよぉ
ガキから子供ってのァ
嬉いだ
テメェの力量を
考えねえで
すぐ突っ走る
動系は良くないぜ
お電ちゃん！

気安く
話しかけないで
黄昏種(トワイライト)

ギリ…
グラ…
ッガア!!

ウ
まだ動けたの？
しぶといヤツ
ドサッ
でも
こんな程度なんだ
終焉者
ドサッ
ハア
ハア
ハア

ハア
ハア
殺せ
ハア
奴らを殺せ！
残らず鏖せ！
ハア
黄色猿は
駆逐すべき
敵！

あ？
駆除する
ことが
皆の為
正しい
こと
だから
殺さないと
殺さ
ないよ！

ガッ
おっ
ギチ
こんなザマでまだフザケたこと言ってるワケ？
見上げた根性ね
うあ
イカレてるよ
狩猟者

黙れ
イカレてるのはお前らの方だ
人間面するなよ
バケモノ!!

黄昏眼のこと
何にも
知らないくせに！
嫌いだ
狩猟者も
——管理者も
皆
大っ嫌いだ！
おい

ドッ
!?
ブルッ
ドッ

ゴホ
しょ
狩猟者(ハンター)アッ!!

#02 END

#03
聞いた？
今朝方の轟撃
5番街のでしょ？
怖いわねぇ
3番街まで
来ないでしょうね
ガチャ
子供達
外に出さない方が
いいかしら
でも
殺されてるのは
貧困層だけみたいよ
タタタ
待ってよ
ヤン！
ヘヘヘ
今日こそ
俺がブランコ
一番乗りだ！

あっ
あーっ
また先越される！
エリカ！
お兄ちゃん
ヤン
早く早く～！

#03

ズガン
ハッ

ナゲ
ナゲ
ナゲ
ナゲニ

ゴン

ガゴン
ガッ

ガラッ…
ははは
その鋼鉄か？
痛そなア
――でも
あいこだ
くそ
ガホ

ア！
しゃあ一緒に遊びましょ
かわいいネスこちゃん♥
あらぁ
休憩はおしまいっ

――その喋り方
ムカつくんだよ
さっさと
消えて
!
ガッ
ゴオ

ヤバ
ミシャ
な――
!!

アイツ……！
チェスター
さっきまで死にかけてたのに
何で動ける！

ツ…！
アアッ
スパスの奴
促進剤
やりやがったな
やんぴくりしとよぉ
アアアッ

どこ行くんだよ
ヒュ
ドッ
ヤツ
ドッ
得物取られた奴が正攻法でな

離れろぉッ！
やめ
貴は黙って潰れてろよ

チェスター
イヤ
イヤッ

エバ……

あーあー
もう終わりかよ
つまんねぇ
もうちょっと
遊べたぜ ハレ
殺す

これで
貸し借りナシね
—さっきのは
助けた訳じゃない
とっとと
片付けを済
それだけだ

——言ったよな
「何にも知らないくせに」って
黄泉穢は人間に悪害を加える化け物
それ以外に
黄泉穢し何があるって言うんだ
ピクッ
やっぱり
あんたらも一緒だ

パパとママを殺した
あの異常者共と同じだ
何？
あいつらも化け物って言いながら
あんたらみたいに笑ってて
何度も何度も
殺って

あたし達は
ただ
普通に生きてる
だけだった

なのにあんた達が
皆殺しした
まるで
ケダモノみたいに
皆——
——人間面してるのは
どっちだよ

異言種
なんかより
あんたらの方が
ずっとバケモノだ!
バケモノ
ビービー
うるせえな
スパスパ
さっきと喋らそろ
もう飽きた
なにを
ッ違う
バケモノ
やめろ

バケモノ!!
スパス
やれよ!
やめろおおおっ!!

チェスター
パパ
ママ
愛してる…

いいか『BASTARD』だ
必ず奴まで動脈
もたもたするな
俺ら仲間はいねえかっ
はいはい
表通りに行きゃ
店の看板が見える
そこの通が近い
ありがとう
おい
通りに出るまで
案内してやれ
はい

ひゃはは
死ね
黄昏槍ウ！
（ブリューナク）
！
ヒイイッ
健斗君
ドゴッ
ぐはっ

こいつら
反黄泉軍派だ
親ざに復讐して
暴れ出してやがる
そうらしいな
この体制じゃ厳しい
組から人員を増やす
それと
モンロー組に
支援要請を
！
ルカさん
組合の連中が
来てるみてえだ
現場検めねえか
聞いてみる
ああ
ブオオ
労組者の
気配はねえが
火事が危険だ
反黄泉軍派の
仕業か？
それとも労組者に
放火魔が居やがるか

ガラハッド
ハウゼン
ガウェイン
堀建隊から
ちょうど良かった
よぉ
こっちも何人か
貸してくんねぇか
ちっと組の
手が足りなくてよ
――ガラハッド
悪いがこちらも
人手不足だ

――エバ
チェスター
お前には こちらに 来て欲しい
クリスチアーノ組には 手紙を敵人付けよう
――これ以上の 損害は許されない
狩猟者は 見つけ次第 処刑始末しろ

必ずだ
ゴオ
オオ
オオ
オオ
ゴゴゴ…

ゴオオオ
こいつ 俺と
殺り合ってる間も
建物めがけて
火ィ吹いてやがった
チラたり次第かと
思ってたが
ありゃんぷん
全部
異形種の棲み処を
狙って——

ドドド

お前達は
金になる
聞かなきゃ良かったぜ…
真野郎が!!

走れ
止まるな！
お前達だけでも
早く
ブン
いやあああああッ
あなたッ
どうして
どうしてぇぇ！

違う
3人とも早く行っ
違う
これは駆除だ

"撃滅隊"は
俺は

化け物なんかじゃない！

あそこ
ねえストライカー
何だかとっても気になるのぉ

ギャン
ああ
ベレッタ
やったぜ
大当たりだ

ははは
ははは
ズドド
あぁ
ドッ
ははは
ははは
キャ
あぁ
キャ
あぁ
ドチャ
わぁ

イヤッ
助けてぇッ
ああああっ
痛いっ痛い
お父さん！
お父さぁん
ギャアア
アアッ
お願いッ…
この子だけは
元にたくない
やめてくれ
えぇっ！
うあ・あ
よくも 母さんを
うわぁあああっ

ははは
ははは
見ろよ
スパス
糞だ
糞の山だ
ハック

スパス
黄金獣は
怪物
この世界の
悪なのよ

奴らは人間を
喰して喰ぶ
それしか能の無い
醜い化け物よ
――本当に
本当に
そうなのか
俺の家族だ
化け物なら
どうして人間に
守られてる
どうして
抵抗せずに
殺される
――どうして
ぼく
殺してる

あれしゃ
寄生獣の方が
人間みたい
じゃないか
――俺は
どうしたらいい
教えてくれ
アリー

ゴオオオ
ポタ
ナル
ラ
ナル
…

生きてるかサンドラ
ちょっと転んだだけかすり傷だよ
ゴゴゴゴ
ゴゴゴゴ
ゴゴゴゴ

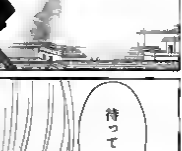
でも
殺すだけじゃ
足りない
その身に
刻まなきゃ
化け物として
生まれた罪を

もっと
味わわせなきゃ
この上ない
苦しみを
屈みを 屈辱を
私達が
この手で——

そうすれば
きっと
あの人の悲しいも
晴れるわ

待ってて
アベル

黄昏獅の
死に様を


もっと
見せてあげるから

チッ
なんだ
あの面はよ

ガキのソレじゃァねえよ

死ねえ！
狩猟者の襲撃が反実各種族に戦う勇気を与えた！
この機を逃すな！

黄昏楓を殺せ！
黄昏楓を殺せ！
本当にいいのか 店の物を…
チリ
黄昏周だ 持って行け
お前も家族が居るだろ
た 助かる…！
気を付けろよ！

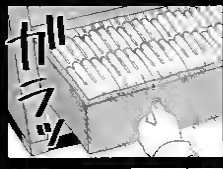
他の異番種は大丈夫か…？
シル
向かいの裏ベトロワ家族は大丈夫かしら
ああ 心配だ 行って来る
待って！ 一人じゃ危ない 私も行くわ
カチャ
いいっ 今 外は怖い人がたくさんいるから
あなたは2階に隠れてて

わかったわね
コニー！
お父さん
お母さん
置いてかないで

Daily of a DESTROYER

興味

収集

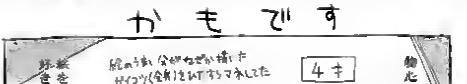


Daily of a DESTROYER

煙突

真菜

かもです



はじめまして

そんな私が作者の鴨 修平と申します

この度は本作をお買い上げいただき誠に有難うございます

コースケさん

「GANGSTA」
スピンオフ
通称「カルスト」
作者であるコースケさんの承認なくして語れません

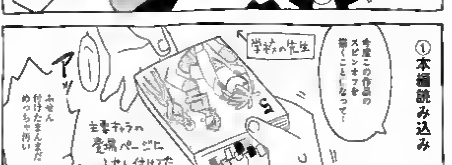
コースケさんのアシスタントに入ったのがきっかけで出会い
カタカタ
KAMO
今データ送りました
「GANGSTA」連載当初からの一緒にお仕事をさせてもらっています
コースケさん
OKでーす
フルデジタル原稿なので基本自宅作業

地元が比較的近いので仕事終わりによくご飯を食べに行き
あ
レストランの看板前にて
そういえば私うなぎ食べたことないな
今すぐ食べに行きましょう!!
まじですか
好きなんでしょ?
高級店がプロモ用の看板のために食の選択肢を狭めるなんておいしくない
餌に花が咲いて原稿まで飛び込むこともしばしば

今度ご飯行けたらしよう
他に食べたことないものありませんか!?
多くても変わらず
突然がおこのは
とても難しいことです
んー…と
んー…と
何があったかな
人気店過ぎー
すみません
コースケさんにはお世話になりっぱなしです
いつも本当にありがとうございます!

カースト

「カースト」が連載となり
アシスタントから
漫画家への第一歩を
踏み出します
コケたら
顔バイアで
クッバット
コケたら
足の指と爪の間に
針千本
H編集
任せて
下さい
早速連載の
準備だ


①本編読み込み
今度この作品の
スピンオフを
描くことになって…
学校の先生
主要キャラの
登場ページに
しおり付けてた
アッ
ふせん
付けすぎまんまだ
めっちゃ汚い

②絵柄の調整
コースケさんの
スタイリッシュさを
損なわず」
スバスは
常に
死んだ目で
描
ベレッタは
ひたすら
エロく
ストライカーの
ダス顔直し

③サイン考案
サインなんて
よーしたら
いいんだ
こんなのは
どうだ？
父
ハゲモ
なる
保護者
採用
!?

この「GANGSTA.CURSED.」がデビュー作品となります。
さらに単行本化して本屋に並ぶなんて
この文章を打っている今もまだどこか半信半疑です。

「GANGSTA.」のもうひとつの世界を
皆さまにお見せできるよう
セレブレ(フリスク)片手に頑張って参りますので
どうぞ宜しくお願い致します。

また次巻で会いましょう!

コースケさん
Kアシ／Mアシ／Hアシ
H編集／石川デザイナー
母／父／弟／犬
お世話になった多くの方々

いつも本当にありがとう!